

年間指導計画参考資料【生活科上巻】

◆本資料は、小学校「生活」の年間指導計画において、「学校の授業以外での学習が可能と考えられる教材・学習活動」についての参考資料となります。

◆「具体的な活動や体験を通して学ぶ」という生活科の教科特性や、低学年という発達段階を考慮し、家庭環境が多様であるという現状を踏まえると、生活科の学習活動は、学校の授業で行うことが望ましいという考え方を基に作成しました。

各学校の実情に応じてご活用下さい。

学校図書株式会社
生活科編集部

令和2年度用 生活科上巻 時間配当例

単元名	ページ	学校の授業	学校の授業外
がっこう だいすき	上巻○1-p.1	4	0
がっこうたんけん	上巻p.2-15	10	0
わたしの あさがお	上巻p.16-37	18(+2)	1
あそびに いこうよ	上巻p.38-81	26(+1)	3
いきもの だいすき	上巻p.82-95	8(+2)	2
ありがとうが いっぱい	上巻p.96-105	9	2
もうすぐ 2年生	上巻p.106-113	9	1(+4)
		84(+5)	9(+4)

単元名	上巻p.2-15	内容(1) 学校と生活
がっこうたんけん	学校の授業 10時間	内容(4) 公共物や公共施設の利用
	学校の授業以外 0時間	

【知】 知識・技能
【思】 思考・判断・表現
【態】 主体的に学習に取り組む態度
※ 観点別評価はB基準を示しています。

【評価の観点から見た大単元のねらい】

【知】	学校を探検する活動を通して、学校にはみんなで遊んだり学習したりするための施設やきまりがあることや、学校生活はたくさんの人々が関わっていることに気付いている。
【思】	学校を探検する活動を通して、発見した施設や人々等について考え、感じたことを絵や文、動作等自分なりの方法で表現している。
【態】	学校を探検し、教室や施設を調べたりする活動を通して、学校に愛着を持ち、友達や先生と親しく関わったり、安全に気を付けて楽しく学校生活を送ろうとしている。
【特にねらいを十分に達成して、さらに人間性の成長にもつながっている児童の姿】 ★ 学校に慣れ、物や人、出来事等に関心をもち、楽しんで生活をしている。	

学校での授業以外の場において
取り組むことが可能と考えられる内容・時間数など(赤字)
活動等を行う際の留意点(青字)

※手洗い・うがいの指導を徹底する。

新型コロナウイルス感染症対策として指導順序を変更することが考えられる活動
特になし

時	小単元のねらい	該当頁	学習活動	観点別評価
3	がっこうたんけん にいこう ・学校を探検して調べてみたいという思いや願いのもと、楽しみながら探検する。 ・学校にはいろいろな教室や設備があることや、たくさんの人々がいることに気付く。	2-7	・クラスの友達や先生、上級生と学校を探検する。 ・行きたい場所や気を付けること等の約束について話し合い、友達やグループで校内や校庭で学校探検をする。	【知】 学校探検に行き、学校には様々な教室や施設があり、様々な人がいることに気付いている。(行動・発言・表現作品) 【思】 学校の施設や人々について発見したことや感じたことを話したり、記録したりしている。(発言) 【態】 学校の教室や施設に興味をもって探検に行き、様々なことを見付けようとしている。(行動・聞き取り)
2	みつけたことを おはなししよう ・発見したこと、わかったことや楽しかったこと等の中から友達に話したいことを決める。 ・友達の話の聞いたりして、探検活動を振り返る。	8-9	・探検で発見したことや、気付いたことを友達と話し合う。 ・簡単な絵や文でカードに記録し、友達と伝え合う。	【知】 学校には様々な教室や施設や人がいることや、それぞれの場所には約束やマナーがあることに気付いている。(行動・発言) 【思】 学校の施設や人々について発見したことや感じたことを、絵や文で表現して友達に知らせている。(発言・表現作品) 【態】 探検で見付けたことや発見したことを友達と伝え合おうとしたり、さらに調べたりしようとしている。(発言・行動)
2	もっとくわしくしりたいな ・もっと探検して詳しく調べてみたいという新たな思いや願いのもと、インタビューして調べる。	10-11	・もう一度行きたい場所や、まだ行ったことのない場所等さらに詳しく調べたいことを発表し合い、学校探検の計画を立てる。 ・インタビューを行いながら、学校探検を行い、さらに学校施設や人々について詳しく調べる。	【知】 学校には様々な教室や施設があることや、様々な人々がいること、それらの役割等に気付いている。(行動・発言・記録) 【思】 学校で働く人々について考え、発見したことや感じたことを話や絵等で表現している。(表現作品) 【態】 学校にいる人々に関心をもち、なかよくなるようとしている。(発言・行動)

学校での授業以外の場において取り組むことが可能と考えられる学習活動の内容と時数

特になし

2	<p>みんなの はっけんを ききあおう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校探検で自分で発見したり、話を聞いて教えてもらったりして調べたことをまとめる。 ・先生や友達と工夫して伝え合う。 ・学校について詳しくなった自分や友達のよさを感じる。 	12-13	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の施設について、さらに詳しく調べたことを簡単な絵や文で記録し、工夫して表現し友達に伝える。 ・学校にいる様々な人について、気付いたことを工夫して表現して友達に伝える。 	<p>【知】学校の施設や人々について詳しくなった自分や友達のよさに気付いている。(行動・発言・記録)</p> <p>【思】学校の施設や人々について発見したことや感じたことを絵や文で工夫して表現して友達に知らせている。(表現作品)</p> <p>【態】探検で見付けたことや発見したことを友達と伝え合おうとしたり、さらに多くの人にも知らせたりしようとしている。(発言・行動)</p>	
1	<p>がっこうだいすき</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校探検で見付けた場所等、学校のお気に入りや家の人に伝えたり、さらに進んで関わったりしながら、今後の学校生活を楽しく安心して安全に過ごそうとする気持ちをもつ。 	14-15	<ul style="list-style-type: none"> ・さらに発見したお気に入りの場所や人、自分の見付けた学校で一番のことや自慢できることを伝え合う。 ・見付けたことや気付いたことを家の人に知らせたり、これからも色々見付けていこうとする。 	<p>【知】自分のお気に入りの場所や人について、役割やよさに気付いている。(行動・発言)</p> <p>【思】自分のお気に入りや一番〇〇な場所について考え、その理由を話している。(発言・記録)</p> <p>【態】さらに学校のことを知り、自分のお気に入りを増やしたり、今後の学校生活をよりよくしていこうとしている。(発言・行動)</p>	

単元名	上巻p.16-37	内容(5) 季節の変化と生活
わたしの あさがお	学校の授業 18時間(+2)	内容(7) 動植物の飼育・栽培
	学校の授業以外 1時間	内容(8) 生活や出来事の伝え合い

【評価の観点から見た大単元のねらい】

【知】	アサガオを栽培する活動を通して、植物も自分たちと同じように生命をもって成長していることや、成長や変化の特徴に気付いている。
【思】	アサガオを栽培する活動を通して、育てている植物のことを知り、よりよく育つための世話を工夫したり、植物の変化の様子や成長の喜びを自分なりの方法で表現している。
【態】	アサガオを栽培する活動を通して、きれいな花を咲かせたいと願いながら、植物に親しみをもって大切に育てようとしている。
【特にねらいを十分に達成して、さらに人間性の成長にもつながっている児童の姿】	
★アサガオの変化を積極的に表現するとともに、他の植物にも興味をもって関わろうとしている。 ★栽培を進んで続け、世話や片付けの作業を最後まで丁寧にやっている。	

※屋外に出た場合、手洗い・うがいの指導を徹底する。

新型コロナウイルス感染症対策として指導順序を変更することが考えられる活動

・アサガオの種を蒔く時期に実施できなかった場合、秋咲き品種のコスモスや下巻p.54で示す秋野菜を教材とすることも考えられる。

時	小単元のねらい	該当頁	学習活動	観点別評価
2 (1)	たねを えらぼう ・これからは自分の力でアサガオを育てていくことに意欲をもつ。 ・自分の鉢にまく種を選んでいる。 ・種を観察して、記録している。	16-19 24-25	・これまで植物を育ててきた経験を話し合い、これからは自分の力でアサガオを育てていくことを知る。 ・自分の鉢にまく種を選ぶ。 ・種を観察し、小さな種の中に命があることに気付き、その成長に期待する。 ・記録カードの書き方を知り、記録する。	【知】植物によって種の形や色が違うことに気付いている。(行動・聞き取り) 【思】その種を選ぶ理由を友達に伝えたり、種を観察して、気付いたことや不思議に思ったことを表現したりしている。(発言・表現作品) 【態】大きな花、たくさんの花を咲かせたいという思いや願いをもって、種を選ぼうとしている。(行動・発言)
2	たねを まこう ・自分の鉢に土を入れ、選んだ種をまくことができる。 ・友達と相談しながら、鉢の置き場所や世話の方法を考え、実行している。	20-21	・自分の鉢に土を入れ、種をまく準備をする。 ・自分の鉢に選んだ種をまく。 ・友達と相談しながら、鉢の置き場所や世話の方法を考える。	【知】種まきの方法や、大切に育てるための工夫について、気付いている。(行動・発言) 【思】アサガオがよく育つためには、どうすればよいかを考えている。(発言・行動・記録) 【態】種の様子に関心をもち、早く芽が出るように願いを込めながら世話をしようとしている。(発言・行動・記録)
2	めが でた ・発芽を喜び、その様子を観察し記録している。 ・大切に世話を続けることができる。	22-25	・発芽した喜びを友達や先生と分かち合う。 ・発芽の様子を観察しながら、発見したことや気付いたことを記録していく。	【知】発芽の様子や変化に気付くとともに、水やり等毎日の世話が必要であることに気付いている。(行動・発言・記録) 【思】発芽の様子を観察しながら、発見したことや気付いたことを話したり、絵や文等で表現している。(発言・記録) 【態】発芽の様子に関心をもち、これから成長していく植物に思いを込めて、世話をしようとしている。(発言・行動・記録)
3	せわを しよう ・大きくなってきた植物の世話をしながら成長に応じた世話の工夫をしている。 ・毎日の世話を通して、植物の成長や変化に気付く。	26-27	・成長に応じて、必要な世話の仕方を考え、実行する。 ・植物の世話をしながら、発見したことや気付いたことを記録していく。	【知】葉や茎の様子やつるのび方等、様々な成長に気付き、適切な世話をしている。(行動・発言・聞き取り) 【思】植物の成長を観察しながら、その植物の成長に応じた世話を考え、工夫している。(記録・行動・発言) 【態】植物の成長に関心をもち、きれいな花が咲くように願いを込めながら世話をしようとしている。(行動・発言)
2	はなが さいた ・花が開花した喜びを友達と分かち合うとともに、その花を大切に扱おうとしている。 ・開花の様子や開花した喜び等を、工夫して表現する。	28-31	・開花した喜びを、友達や先生と分かち合う。 ・花の様子や花が咲いた喜び等を絵や文で表現する。 ・夏休み中の世話について話し合う。	【知】咲いた花の特徴や、咲くまでには、多くの世話が必要だったことに気付いている。(記録・行動・発言) 【思】花の特徴や開花した喜び等気付いたことを話したり、絵や文等で表現している。(記録・行動・発言) 【態】きれいな花が咲いたことを喜び、その花を大切に扱おうとしている。(記録・行動・発言)

学校での授業以外の場において取り組むことが可能な学習活動の内容と時数

3	<p>あたらしいたね</p> <p>・花が咲いたあとに種ができることや、種の大きさ、形等に違いがあることに気付く。</p>	32-33	<p>・花が咲いたあとにできた種の様子を観察しながら、種取りをする。</p> <p>・種取りをしながら、枯れたつるについて観察する。</p> <p>・命とお別れをしながら、片付けをする。</p>	<p>【知】一つの種から多くの種が取れたことや、種の付き方の特徴、種によって命が受け継がれたこと等に気付いている。(行動・聞き取り)</p> <p>【思】できた種を数えたりつるを取ったりして、気付いたことを話したり、絵や文等で表現している。(行動・発言・記録)</p> <p>【感】花の咲いたあとにできた種に関心をもち、種取りをしたり、その種を大切に扱おうとしている。(行動・発言・記録)</p>	
5 (1)	<p>おもい出してみよう</p> <p>・種まきから種取りまでの活動を振り返り、感じたことを工夫して表現する。</p> <p>・つるを大事にとっておくための方法や種をどうするかについて考える。</p> <p>・来年の春に咲く花に関心をもち、球根を育てることに意欲をもつ。</p>	34-37	<p>・これまでの活動を振り返って感じたことを絵や文で表現したりする。</p> <p>・取った種の使い道を考えたり、つるでリースを作ったり、来年の1年生に種をプレゼントしたりすることで命の大切さを考える。</p> <p>・育てたい球根の種類や栽培方法を調べ、育てるための準備について話し合う。</p> <p>・球根を植えて、大切に世話をしていく。</p>	<p>【知】これまで自分たちが一生懸命花を育ててきたことや、植物には大切な命があることに気付いている。(行動・発言・作品)</p> <p>【思】これまでの栽培活動について、気付いたことや感じたことを振り返り、表現している。(行動・発言・作品)</p> <p>【感】これまでの栽培活動を振り返ったり、種やつるを大切に扱おうとしている。(行動・発言)</p>	<p>・これまでの活動を振り返って感じたことを絵や文で表現したりする。【1時間】</p>

単元名	上巻p.38-81	内容(4) 公共物や公共施設の利用
あそびに いろいろ	学校の授業 26時間(+1)	内容(5) 季節の変化と生活
	学校の授業以外 3時間	内容(6) 自然や物を使った遊び
		内容(8) 生活や出来事の伝え合い

【評価の観点から見た大単元のねらい】

【知】	季節の校庭や公園で遊ぶ活動を通して、色々な人々が公園を利用していることや、自然を利用したり遊ぶ物を作ったりすることの楽しさに気付いている。
【思】	季節の校庭や公園で遊ぶ活動を通して、遊び方を工夫したり、自分が楽しんだ遊びや感じ取った自然の様子を考えたり、表現したりしている。
【態】	季節の校庭や公園で遊ぶ活動を通して、四季の移り変わりに関心をもち、自然や人々と関わりながら季節に応じた遊びを楽しもうとしている。
【特にねらいを十分に達成して、さらに人間性の成長にもつながっている児童の姿】 ★四季の変化や気候の様子に気付き、その不思議さや楽しさを体中で表現している。 ★様々な遊びを工夫するとともに、友達に進んで声をかける等して関わりを楽しんでいる。	

※屋外や校外に出た場合、手洗いうがいの指導を徹底する。

新型コロナウイルス感染症対策として指導順序を変更することが考えられる活動

・「見つけた あきで あそぼう」上巻p.69の他クラスの子どもや園児を招待する活動については、制作物を保存し、適切な時期に移動させることも考えられる。

時	小単元のねらい	該当頁	学習活動	観点別評価
5	みつけた はるで あそぼう ・春の公園や野原等で、樹木や草花に親しむ。 ・遊具を使ったりして楽しく遊ぶ。	38-47	・春の公園に行き、樹木や草花に親しんだり、それを使ったりして遊ぶ。 ・春の公園に行き、公園の施設や遊具を使ったりして遊ぶ。 ・春の公園に行き、公園の自然や施設、公園にいる人について気付いたことを話し合う。	【知】春の草花や生きもの様子や、公園を守るために仕事をしている人がいること、守らなければならないルールがあることに気付いている。(行動・発言) 【思】春の植物を、遊びに利用したり、友達と遊び方を工夫したりしている。(行動・記録) 【態】春の公園で遊ぶ計画を立て、春の自然や、遊具で友達と仲よく遊ぼうとしている。(行動・発言)
1	あめと あそぼう ・雨の日の景色や動植物の様子に関心をもち、自然の変化に気付く。 ・晴れの日と比べながら雨の日の遊びを楽しむことができる。	48-49	・雨の日ならではの、音、自然の様子に関心をもち、それらを楽しむ。 ・どのような発見があったか、記録し伝え合う。	【知】晴れの日は違った、雨の日の活動の楽しさや、雨の日ならではの自然との触れ合いに気付いている。(行動・発言) 【思】雨の様子に興味をもち、雨の日のできることを考えカードに表現している。(カード・行動) 【態】雨の様子や音、動植物の様子を見付けようとしている。(発言・行動・記録)
4	あつくなったよ ・夏の公園に行ったり、夏の自然や、土や水等を利用したりして、遊びを工夫する。 ・夏休みに向けて、やってみたいことや、注意しなければいけないことについて話し合う。	50-57	・夏になって、自然や人々の生活の様子等で変わってきている点について話し合う。 ・シャボン玉や、土や水等を使って遊ぶ。 ・夏休みに向けて、やってみたいことや、注意しなければいけないことについて話し合う。	【知】土や砂や水は遊びに使えることや、春に比べて自然の様子が変わってきたことに気付いている。(行動・発言・記録) 【思】夏の自然や、土や水等の特徴を考えながら、遊びに利用している。(行動・発言) 【態】シャボン玉、土や水等を遊びに取り入れて、楽しんでいる。(発言・行動・記録)

学校での授業以外の場において取り組むことが可能な学習活動の内容と時数

※地域の状況を確認するとともに、子ども同士が近距離で接触する活動を避ける。

5	あきを たのしもう ・秋の公園や野原等で楽しく遊ぶ。 ・落ち葉や木の実等で遊んだり、集めたりする。	58-63	・秋になって、自然や人々の様子等で変わってきている点について話し合う。 ・春や夏に行った公園に出かけ、人々や自然と触れ合う。 ・秋の公園や野原に行って、木の葉や木の実を使って、楽しく遊ぶ。 ・秋の公園や野原に行って、木の葉や木の実を集める。	【知】 春や夏に比べて自然の様子が大きく変わってきたことや、落ち葉や木の実が遊びに使えることに気付いている。(行動・発言・記録) 【思】 秋の自然や、落ち葉や木の実のもつ特徴を考えて、遊びに利用している。(記録・行動・発言) 【態】 秋の公園や野原で遊ぶ計画を立て、秋の自然を利用して遊ぼうとしている。(行動・発言)	・秋の公園や野原に行って、木の葉や木の実を集める。【1時間】
7	見つけた あきで あそぼう ・落ち葉や木の実を使って遊べるおもちゃを作り、遊ぶ。 ・作ったおもちゃをもとに、みんなで楽しく遊ぶ工夫ができる。	64-69	・落ち葉や木の実を使って、どんな遊びができるかを考え、工夫しておもちゃを作る。 ・できたものを友達と紹介し合い、みんなで楽しく遊ぶ。 ・作ったおもちゃをもとに遊び方を工夫し、みんなで楽しく遊ぶ。 ・使用した材料の処理等も考え、協力して後片付けを行う。 ・楽しかったことや頑張ったことを振り返る。	【知】 落ち葉や木の実には様々な形があることや、それらをおもちゃ作りに利用できることに気付いている。(記録・行動・発言) 【思】 落ち葉や木の実の特徴を生かしたおもちゃを作ったり、ルールや遊び方を考えたりしている。(作品・行動・発言) 【態】 友達と遊ぶ計画を立て、落ち葉や木の実等、秋の自然を利用して遊ぼうとしている。(行動・発言)	※ 子どもが近距離で接触したりする活動を避ける。 ※ 上巻p.69のように他クラスの子どもや園児を招待する場合、十分な距離を保てるか留意する。 ・作ったおもちゃでみんなで楽しく遊ぶための遊び方を考える。【1時間】
4	ふゆをたのしもう ・冬の季節にあった遊びを考えたり、作ったものを改良したりして、みんなでなかよく遊ぶ。 ・冬の遊びの楽しさや自然の不思議さ、季節の変化に気付く。	70-79	・冬になって、自然や人々の様子等で変わってきている点について話し合う。 ・冬の公園に出かけ、冬さがしをし、気付いたことを話し合う。 ・雪や氷、風等を利用して、元気に遊ぶ。	【知】 冬になって、自然の変化の様子に気付くとともに、冬の自然を利用して遊ぶことができることに気付いている。(行動・発言・記録) 【思】 雪や氷、風等を使った冬の自然の遊びを考え、発見したことを表現している。(行動・発言・記録) 【態】 季節の変化に関心をもち、冬の自然を遊びに取り入れようとしている。(行動・発言・記録)	
3 (1)	むかしのあそび ・昔の遊びについて、調べたり挑戦したりすることができる。 ・昔の遊びには色々なものがあることに気がつき、工夫して遊びを楽しむ。	80-81	・昔遊びについて調べたり、その遊びを練習したりする。 ・調べた昔遊びをお互いに発表したり、身近な人を招いてみんなで楽しく遊んだりする。	【知】 昔遊びには色々なものがあり、その仕組みに気付いたり、技や遊び方を工夫したりすることに気付いている。(行動・発言) 【思】 昔遊びの調べ方を考えたり、遊び方を工夫したりして、遊んでいる。(行動・発言・記録) 【態】 昔の遊びに関心をもち、遊び方を教えてもらったり、練習したりしようとしている。(行動・発言)	・昔遊びを調べたり、練習したりする。【1時間】 ※ 学校での発表や交流、あそびの場を十分に持つ。 ※ 上巻 p.80-81のように、地域の人たちとの関わりの場を設けるかどうかは、状況に応じて判断する。

単元名	上巻p.82-95	内容(7) 動植物の飼育・栽培
いきもの だいすき	学校の授業 8時間(+2)	内容(8) 生活や出来事の伝え合い
	学校の授業以外 2時間	

【評価の観点から見た大単元のねらい】

【知】	生きものと触れ合ったり飼ったりする活動を通して、生きもののお世話をすることの楽しさや喜びに気付くとともに、生きものが自分たちと同じように生命をもっていることに気付いている。
【思】	生きものと触れ合ったり飼ったりする活動を通して、生きものと触れ合いながら、生きものが喜んでくれるような世話の方法を考えたり、生きものについて気付いたり感じたりしたことを表現している。
【態】	生きものと触れ合ったり飼ったりする活動を通して、生きものに親しみを持ち、意欲的に生きものに触れたり世話をしたりしようとして、大切にしようとしている。

【特にねらいを十分に達成して、さらに人間性の成長にもつながっている児童の姿】

★ 動物や生きものに興味を持ち、積極的に図鑑等で調べて他の人に伝えている。

★ 飼育する際、生きものにやさしく接するとともに最後まで継続してお世話を続けている。

新型コロナウイルス感染症対策として指導順序を変更することが考えられる活動
特になし

時	小単元のねらい	該当頁	学習活動	観点別評価
5 (2)	なかよくならう ・モルモットやウサギ等に関心を持ち、それらを大切に扱う。 ・動物たちにじかに触れたり、えさをやったりしながら、動物たちと関わろうとする。	82-91	・動物にじかに触れたり、えさをやったりしながら、生きものと適切に関わる。 ・動物に触れて、その温かい感触を体感する。 ・一定期間、動物と関わり、えさをやったり、飼育場所を掃除したりする。	【知】 動物と触れ合う活動を通して、動物たちが一生懸命生きていることや、その命の大切さに気付いている。(行動・発言・記録) 【思】 動物に触れたり観察したりしながら、感じたり考えたりしたことを、伝え合っている。(行動・聞き取り) 【態】 仲良くなりたい、元気に育てたいという思いや願いをもって、動物と触れあったり、観察しようとしている。(行動・発言・記録)
5	むしだいすき ・校庭での生きもの探しを通して、虫等の小さな生きものに親しみをもつ。 ・生きものが色々な場所で生きていることに気付く。	92-95	・校庭等で虫等の小さな生きものを探したり遊んだりする。 ・つかまえた生きものの、飼育方法を調べ、飼育する準備をする。 ・つかまえた生きものを短期間飼育し、生きものの様子を観察する。	【知】 生きものの特徴やすんでいる環境、生きものも自分たちと同じように命をもっていること等に気付いている。(行動・発言・記録) 【思】 生きものを探したり飼ったりして、感じたことや観察したこと等を工夫して表現している。(行動・発言・記録) 【態】 校庭で虫等の生きものを探し、つかまえた生きものの飼い方を調べ、大切にしようとしている。(発言・行動)

学校での授業以外の場において取り組むことが可能な学習活動の内容と時数
<p>※ 子ども同士が近距離で接触する活動を避ける。</p> <p>※ 屋外や校外に出た場合や動物に触った後など、手洗い・うがいの指導を徹底する。</p>
<p>※ 子ども同士が近距離で接触する活動を避ける。</p> <p>※ 屋外や校外に出た場合や動物に触った後など、手洗い・うがいの指導を徹底する。</p> <p>・つかまえた生きものの、飼育方法を調べ、飼育する準備をする。【2時間】</p>

単元名	上巻p.96-105	内容(2) 家庭と生活
ありがとうがいっぱい	学校の授業 9時間	内容(8) 生活や出来事の伝え合い
	学校の授業以外 2時間	内容(9) 自分の成長

【評価の観点から見た大単元のねらい】

【知】	家の仕事を調べたり挑戦したりする活動を通して、家庭における自分の役割、自分の成長は家の人の支えによること等に気付いている。
【思】	家の仕事を調べたり挑戦したりする活動を通して、自分が家の人のためにできることを考え、行動するとともに、できたことを工夫して友達に伝えている。
【態】	家の仕事を調べたり挑戦したりする活動を通して、家庭での生活を振り返ったり、家の仕事に挑戦したりして、家庭での生活に関心をもち、自分の役割を積極的に果たそうとしている。
【特にねらいを十分に達成して、さらに人間性の成長にもつながっている児童の姿】	
★家の人の仕事は、自分の家と友達の家で同じことや異なっていることに気付き認めている。	
★家での役割を考え、仕事を継続して自信をもっている。	

新型コロナウイルス感染症対策として指導順序を変更することが考えられる活動

特になし

時	小単元のねらい	該当頁	学習活動	観点別評価
8	<p>いえのしごとをしらべよう</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の家庭では、家の人がどのような仕事をしているか調べ、自分にできそうな仕事を見付ける。 見付けた仕事について挑戦し、その役割を積極的に果たそうとする。 自分の家の仕事について話し合い、さらにその仕事を続けたり、もっとできそうなことに挑戦したりする。 	96-103	<ul style="list-style-type: none"> 家の人にしてもらっていることや、自分でしていることについて調べたり、話し合ったりする。 自分ができそうな仕事について挑戦する。 自分の家の仕事について話し合い、新たな仕事にも挑戦し、責任をもって取り組む。 	<p>【知】家にはいろいろな仕事があることや、自分でもできそうなことがあることに気付いている。(行動・発言・記録)</p> <p>【思】自分がやった家の仕事について紹介したり、友達の紹介を聞いたりしながら、自分がさらにできそうなことを考えている。(行動・発言)</p> <p>【態】自分の家の仕事について話し合い、さらにその仕事が上手にできるように続けたり、もっとできそうな仕事に挑戦したり、責任をもって取り組もうとしている。(行動・発言・聞き取り)</p>
3	<p>どんなことができたかな</p> <ul style="list-style-type: none"> 家の仕事に挑戦したことを振り返り、家の人の役割やよさに気付く。 家の人に感謝し、これから自分ができることを考える。 	104-105	<ul style="list-style-type: none"> これまでの家の仕事に挑戦したことを振り返り、家の人の役割やよさについて話し合う。 いつもお世話になっている家の人に感謝の手紙を書く。 	<p>【知】家には色々な仕事や団らん、楽しみ等があることや、家庭生活は家の人によって支えられていることに気付いている。(行動・発言・記録)</p> <p>【思】家の仕事や人の役割とよさについて振り返り、自分が紹介したいことを絵やカードで表現し、友達に知らせている。家の人が喜んでくれることを考えたり、自分なりに感謝の気持ちを伝えている。(行動・発言・作品)</p> <p>【態】家の仕事や人の役割とよさや自分の仕事について振り返り、これからも家の仕事に取り組もうとしている。(発言・行動)</p>

学校での授業以外の場において取り組むことが可能な学習活動の内容と時数

・家の人にしてもらっていることや、自分でしていることについて、調べたことを記録する。【1時間】

・家の仕事をしてわかった事の記録をする。【1時間】

※記録したものについては、校時内で充分な交流の場を設ける。

単元名	上巻p.106-113	内容(1) 学校と生活
もうすぐ 2年生	学校の授業 9時間	内容(8) 生活や出来事の伝え合い
	学校の授業以外 1(4)時間	内容(9) 自分の成長

【評価の観点から見た大単元のねらい】

【知】	一年を振り返る活動を通して、規則正しい生活の大切さや自分の成長等に気付いている。また、入学当時の自分のことを思い出し、多くの人の支えがあったことに気付いている。
【思】	一年を振り返る活動を通して、自分のしていることや、できるようになったことを振り返り、絵等に表現している。また、新しい1年生のことを考え、迎えるためには何が必要か、何をしたらよいかを考えている。
【態】	一年を振り返る活動を通して、これまでの学習や生活を振り返り、自分の成長を実感するとともに、新しい1年生のことを考え迎えるための準備をしようとしている。
【特にねらいを十分に達成して、さらに人間性の成長にもつながっている児童の姿】	
★できるようになったことや自信をもっていることが、自分と友達では同じだったり異なったりしていることに気付いている。 ★友達の成長を認め、共に喜び仲良くしようとしている。	

新型コロナウイルス感染症対策として指導順序を変更することが考えられる活動
特になし

時	小単元のねらい	該当頁	学習活動	観点別評価
6	1年生をふりかえろう ・入学してからの出来事を振り返り、自分ができるようになったことが増えたことに気付くとともに、成長した自分に自信をもつことができる。 ・お世話になった人や友達のことを考え、感謝を伝えることができる。	106-109	・入学してからの出来事を思い出す。 ・入学の頃と現在を比べ、成長したことを発表する。 ・1年間の出来事や自分のできるようになったことを、ポートフォリオ等にまとめ、友達に紹介する。	【知】入学当初と比べて自分が成長してきたことや、そこには多くの人の支えがあったことに気付いている。(行動・発言・記録) 【思】入学してから自分ができるようになったことや果たしている役割を考え、それらを表現し、お世話になった人に感謝を伝えている。(行動・発言・記録) 【態】入学当時と比べて自分ができるようになったことや、役割を果たせるようになったことを振り返り、自分の成長を実感している。(行動・発言・記録)
4 (4)	ようこそ小学校へ ・入学してくる1年生のことを考え、迎えるための準備をする。 ・2年生になる期待や、2年生になりたいこと等を考える。	110-113	・もうすぐ入学してくる新しい1年生のためにできることを相談し、1年生を迎える準備をする。 ・2年生への期待や、2年生になったらしたいこと等を話し合い、カードにまとめる。	【知】2年生になる期待や希望をもちつつ、成長した自分に気付いている。(行動・発言・記録) 【思】入学時を思い出しながら、新1年生がどんなことに喜んだり困ったりするかを考え、1年生を迎えるための準備に生かしている。(行動・発言・作品) 【態】自分の成長を実感し、進級や新しい1年生を迎えることに、期待感を持っている。(行動・発言・記録)

学校での授業以外の場において取り組むことが可能な学習活動の内容と時数
・入学してからの出来事を家の人に聞いたりして思い出す。【1時間】
・もうすぐ入学してくる新しい1年生のためにできることを相談し、1年生を迎える準備をする。【予備の(4)を用いて4時間】